

平成26年度「全国学力・学習状況調査」結果

平成26年4月22日、全国の小学6年生と中学3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が行われました。この調査は、全国の小・中学生の学力や学習の状況を把握するため、文部科学省が平成19年度から実施しています。調査では、国語と算数・数学の2教科の「学力調査」と、児童・生徒に学習の状況や生活習慣などをたずねる「学習状況調査」が行われました。今回、本市の結果について公表します。

■学力調査

次の2種類の問題が出題されました。

- ・A問題：確実に身に付けておかなければならない学習内容を問う問題
- ・B問題：知識・技能などを実生活のさまざまな場面に活用する力を問う問題

■学習状況調査

児童・生徒の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の側面に関することを質問紙を用いて調査しました。

考察

小・中学生とも「誰にも相談しない」の割合が高いです。子どもたちに係わる全ての大人は、子どもにとって相談しやすい雰囲気をつくり、子どもが出す小さなサインを見逃さないようにしたいものです。

考察

小・中学生とも「4時間以上視聴している」の割合は低いです。2時間以上3時間未満視聴している子どもは、小学生で1/4、中学生で1/3となっています。家族で時間を決めて視聴したいものです。

考察

「まったくしない」子どもは、小学生で18.4%、中学生で23.6%です。しかし、1時間以上ゲームをする子どもは、小学生で47.9%、中学生で45.0%にもなります。家族で時間を決めて遊びたいものです。

■学校

今回の調査結果を踏まえ、市教育委員会では、学校などと連携し、次の点に取り組んでいきます。

- ・授業充実の3アクション(①まとめと呼びためため、②考えを広げたり、深めたりするための山場の工夫、③確実なまとめ)を意識して授業改善を行っていきます。

また、指導においては、左記の点に留意し、充実を図ります。小・中一貫教育では、学習内容の系統性を意識した指導や児童・生徒の生徒指導上の情報交換を密に行い、指導法の改善や中1ギャップへの対応

■家庭

に努めます。

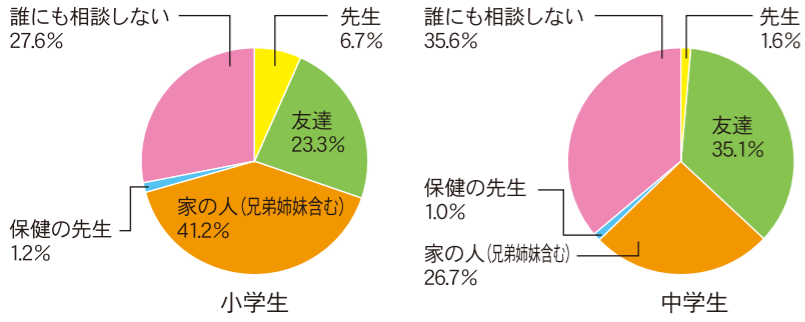
低学年40分、中学年60分、高学年90分、中学校120分運動を実践し、家庭学習の習慣化に努めます。また、メディア(テレビやゲームなど)視聴に対する家庭でのルールを決めさせ、生活習慣の確立に努めます。

これからも市教育委員会では、教職員ブラッシュアップセミナー等をおして「活用する力を高める」授業づくりを推進していくとともに、各種研修会や各学校の校内研修などで指導・助言を行っていきます。

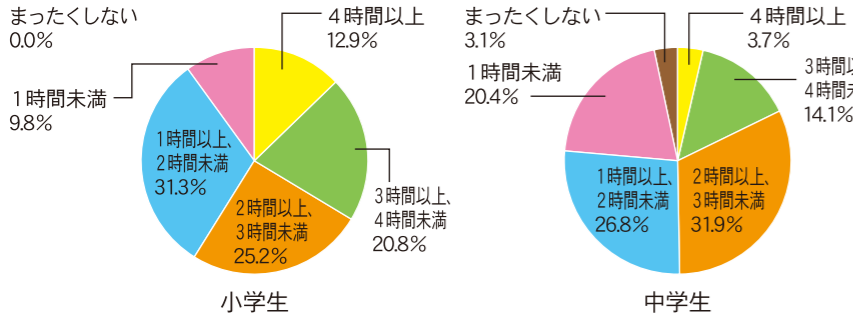
問合せ 学校教育課 Ⅷ72-0170(内線814)

●学習状況調査の結果と考察

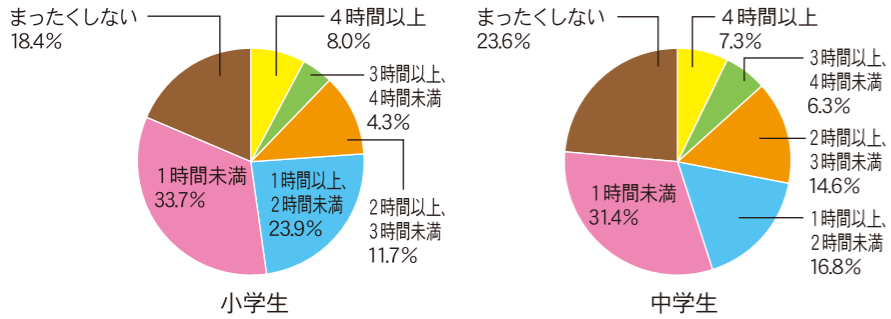
■学校生活で友達関係など何か悩みを抱えたら、誰に相談することが多いですか。



■普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか。(ゲームは除く)



■普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか。



●学校における指導の留意点

■小学校国語の指導では

詩を読むときに、表現の工夫や捉え方などの観点を与え、複数の詩を読み比べ、共通点や相違点を整理し、自分で考えたことを書かせる。

■小学校算数の指導では

複数の図やグラフから必要な情報を選択させ、根拠となることを見つけ出し、筋道を立てて問題を解決させる。

■中学校国語の指導では

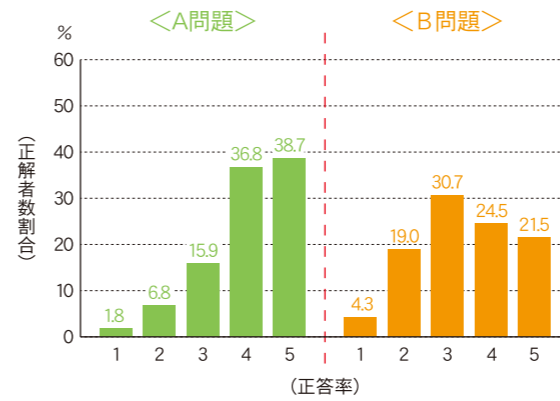
説明文の指導など読む目的を明確にした上で、中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などに分け、必要な情報を正しく獲得させる。

■中学校数学の指導では

証明をする中で、結論を導くために必要なことを明らかにさせたり、与えられた条件を整理させたり、着目すべき性質や関係を見い出させたりする。

●学力調査の結果と課題

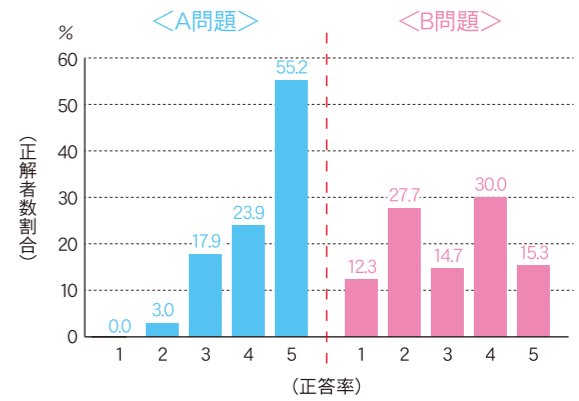
■小学6年生国語



課題

- ・漢字の読み、書き、故事成語(昔中国で起こった出来事から生まれた教訓)などに課題が見られます。
- ・複数の文章を読み比べ、自分の意見を述べたり、表現の工夫をとらえたりすることに課題が見られます。

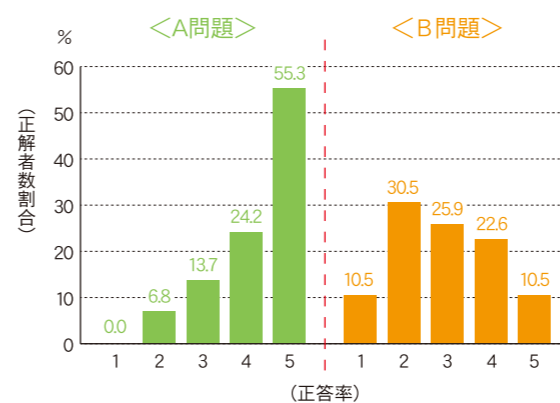
■小学6年生算数



課題

- ・図から比べる量を予想し、答えを出すことに課題が見られます。
- ・場面(グラフ)から情報を選択して解答したり、情報を整理し、筋道を立てて考えたりすることに課題が見られます。

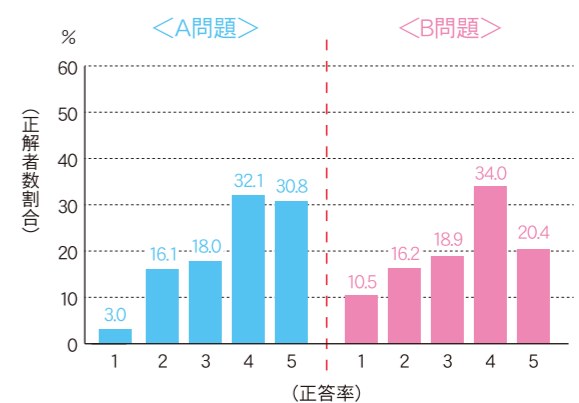
■中学3年生国語



課題

- ・描写を工夫したり、文章の関係性を捉え、内容を理解したりすることに課題が見られます。
- ・複数の資料から情報を読み取ったり、自分の考えに理由付けをしながら書いたりすることに課題が見られます。

■中学3年生数学



課題

- ・三角形の合同条件など基礎的・基本的な知識技能を適切に活用することに課題が見られます。
- ・図形の性質などを使い、筋道を立てて説明することに課題が見られます。

※正答率：1=0点～20点、2=21点～40点、3=41点～60点、4=61点～80点、5=81点～100点